



大阪+知的障害+地域+おもろい=創造

知の知の知の知

社会福祉法人大阪手をつなぐ育成会 社会政策研究所情報誌通算 4091 号 2017.12.21 発行

あえて分割繰り返す社福法人 共生社会めざし人づくり (札幌)



福祉新聞 2017年12月20日 編集部
加藤さん(左)と口屋さん

社会福祉法人札幌この実会(佐藤保理事長、札幌市西区)は、2008年3月に知的障害者の入所施設を廃止してから16年8月までに法人分割・事業譲渡を重ねてきた。サービス利用者、職員が互いに顔の見える関係であり続けるには、法人規模が大きくなりすぎない方が良いと判断したからだ。障害の有無に

かかわらず共生できる社会をつくるには、人づくりが欠かせないとの信念が根底にある。そして今年からは自主事業として総合相談も始めた。

「法人を背負わせないと職員は育たん」。加藤孝・札幌この実会常務理事(77)は言い切る。障害者が地域で暮らせるようにするには、職員が障害者やその家族、地域の人と顔が見える関係を築き、法人内でも責任を持つことが必要だとみる。

同会が「法人分割」を重ねてきたのはそのためだ。「社会福祉法人あむ」は訪問、通所、短期入所や相談機能を持ち、「NIKORI」は主に就労自立を支える。「藻岩この実会」は未就学の障害児支援から高齢障害者の入所機能まで幅広く対応するといった特徴を持つ。

経営効率を考え規模の拡大を図る昨今の潮流と逆行するようにも見える分割だが、加藤さんは「私は障害福祉の専門家ではなく障害者の同伴者でありたい」とし、非効率との批判も意に介さない。

加藤さんの薫陶を受け、内閣府の障害者政策委員会で委員を務める「NIKORI」の山崎千恵美・統括施設長も「一般就労する知的障害者でも、勤務時間外に一人きりでいられる人は少ない。本法人の利用者は約100人。これくらいが限界では」と話す。

施設廃止し住まい確保

これら4法人はいずれもグループホーム(共同生活援助=GH)を持つ。それは札幌この実会が1973年開設の知的障害者の入所施設「手稲この実寮」を08年3月に廃止したことと無関係ではない。

手稲この実寮では、GH制度化(89年)よりも前の82年から徐々に一軒家での暮らしを試行。寮にいる障害者の希望を尊重し、保護者を安心させるため、街中での住まい確保と生活支援体制づくりに力を注いできた。

三つの法人に事業を移してきた札幌この実会は現在、短期入所、就労継続支援B型事業などを運営するが、分割後も動きを止めたわけではない。

今年1月には高齢、障害、児童など分野を問わない総合相談「みすく・うえる」を自主事業として開始。職員が通常業務のかたわら専用電話で相談を受け、ケースによっては地域にも出向く。

「地域に貢献し、職員をさらに成長させたい」と話すのは口屋美子所長。「相談件数は多くないが、高齢者施設や大学など意外なところから障害福祉に関係することで問い合わせがある」話す。

共生社会をつくるには人づくりが必要だと考える加藤さんは、自身の名刺に「平成の福祉屯田兵」と書く。地域を拓ひらくという使命感からだ。口癖は「法人が職員を管理しすぎて『人間倉庫』になってはいかん」。屯田兵の目が光って見えた。

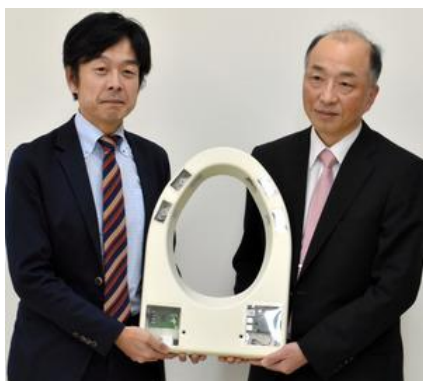
【札幌この実会から分割された法人】

2009年3月(1)社会福祉法人あむ(中央区)在宅支援＝居宅介護、短期入所、相談支援など

2011年9月(2)社会福祉法人NIKORI(西区)就労・住居＝宿泊型自立訓練、就労移行支援など

2016年9月(3)社会福祉法人藻岩この実会(南区) 全世代対応＝施設入所支援、児童発達支援など

トイレもI o T デジタル便座で健康把握 山西厚 朝日新聞 2017年12月20日



デジタルヘルス便座を開発した富山大大学院の中島一樹教授(右)と北村寛教授＝富山市杉谷

病院の入院患者や要介護者の健康状態の把握などに役立つようと、富山大などの研究グループがトイレ使用時のデータを自動的に収集する「デジタルヘルス便座」を開発した。様々なモノをインターネットにつなぐ「I o T」を活用したもので、3年程度での商品化を目指すという。

デジタルヘルス便座には温度センサーやマイコン、無線通信の装置を内蔵。利用者の排尿時に量や時刻を計測。ネットを通じて医師や家族などが閲覧することができる。

富山大大学院理工学研究部の中島一樹教授(工学)らが2014年に研究に着手。I o T分野に強いNECソリューションイノベータ(東京都)やプラスチック製品メーカーのリッチェル(富山市)と開発を進めた。

心の輪を広げる体験作文 高校生・一般部門、中森さんが佳作 障害の娘と級友の絆 育ち合う社会実現を /三重

毎日新聞 2017年12月20日

受賞の盾を前に、美来さんの遺影を持つ中森里江さん＝三重県伊賀市で、竹内之浩撮影

障害者への理解を深めるため、内閣府などが公募した「心の輪を広げる体験作文」高校生・一般部門で、伊賀市中馬野、市立城東中教諭、中森里江さん(49)の「私の宝物」が入賞9点のうちの佳作に選ばれた。9歳で亡くなった障害のある長女と級友たちの成長と絆をつづり、中森さんは「障害のある子もない子と共に学び、育ち合うという考えが社会に広がってほしい」と願っている。【竹内之浩】

高校生・一般部門には全国から681点が寄せられ、佳作は最優秀賞1点、優秀賞3点に次ぐ



妊婦は気をつけて！ 炭水化物抜きで子どもが肥満、動脈硬化、高血圧に

読売新聞 2017年12月20日

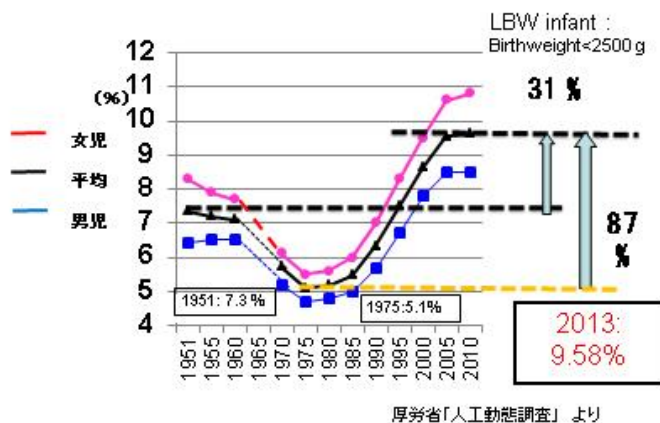
手軽で効果的にやせられる方法として人気がある炭水化物抜きダイエット。しかし、妊娠中の女性が極端に糖質制限をすると、おなかの赤ちゃんの健康に、将来にわたって悪影響を及ぼす可能性があるという。海外の研究でわかってきた糖質制限のリスクについて、早稲田大学ナノ・ライフ創新研究機構の福岡秀興・ 招聘 研究員が語った。(構成・梅崎正直)



「小さな赤ちゃん」が多い日本

日本では「小さく産んで大きく育てる」ということが流行のようになり、1980年代以降、2500グラム未満で生まれる低出生体重児の割合が増え続けました。経済協力開発機構(OECD)のデータでは、90年代までに欧米各国の平均を上回りました。今は9%を超え、突出して高くなっています。背景に、妊娠前・妊娠中の母親の摂取カロリー、

低出生体重児頻度の推移(5年毎:1951-2010)



多くの栄養素の摂取量が少な過ぎる傾向があります。

妊娠糖尿病などの合併症を防ぐために、摂取カロリーのコントロールが必要な場合がありますが、極端な制限は母子の健康に悪影響を及ぼします。とくに、妊娠中に炭水化物の摂取が少ない場合、胎児の将来の健康に問題が起きやすいという研究結果が、海外から報告されています。

妊娠初期の炭水化物不足で子の体脂肪量が多くなる

福岡秀興・早稲田大ナノ・ライフ 創新研究 機構 招聘

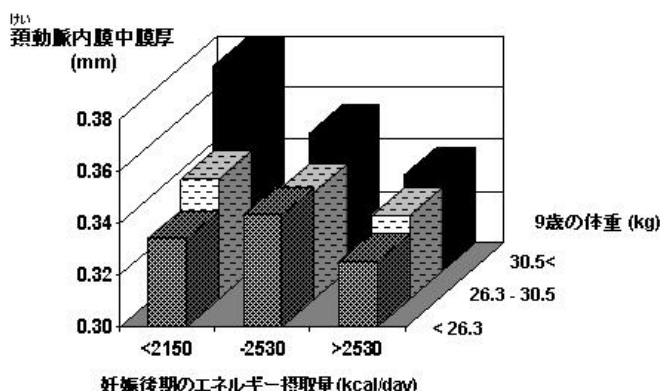
研究員

英国のサウサンプトンで母子に対して行われた研究では、妊娠初期



の炭水化物摂取量と、生まれた子どもが6歳、9歳のときの体脂肪量の関係が調べられました。その結果、母親の炭水化物の1日の摂取量が少なかったケースほど、子どもの体脂肪量が多くなる傾向がはっきりしたのです。つまり、妊娠初期に糖質を制限し過ぎると、子どもの肥満につながる可能性が指摘されました。

妊娠中のエネルギー摂取と9歳時体重から見た小児頸動脈の内膜中膜厚



Gale et al. ATVB 2006.

性が指摘されました。

同じく英国のエディンバラでは、1967年からの2年間、妊娠中毒症を防ぐため、妊

婦に穀類を食べることを制限し、たんぱく質を多く摂取する指導が行われました。その結果、出生児に高血圧が多発したことが分かっています。

栄養状態が遺伝子の機能に影響

糖質に限らず妊娠中の摂取エネルギーが少なかった場合、子どもに動脈硬化が進むことも示されています。前に挙げたサウサンプトンの研究によるのですが、1日の摂取が2150キロカロリー未満で子ども9歳時の体重が30.5キロを超えたグループは、2530キロカロリーを超えて同じく30.5キロを超えたグループと比べ、子どもの血管内膜の肥厚が進んでいました（下の図）。それだけ動脈硬化に向かう変化が進んでいることを示しています。

このように生活習慣病リスクが高くなるのは、糖質の摂取を極端に抑えることにより、遺伝子の機能に大きな変化が生じるためだとみられています。妊娠中の糖質制限が必要な場合は、医師の厳密な管理が必要です。やみくもに炭水化物を遠ざけることには、大きなリスクがあることを知ってほしいと思います。

バランスのいい食事で健康な赤ちゃんを

妊娠中もスリムで、産んだ後も体形が元に戻りやすくしたい——と、体重が増えないようにする人が多いようです。赤ちゃんが小さいとお産が楽だと思い込んでいる人もいますが、それは違います。体重が少ない赤ちゃんの出産の際はトラブルが起こりやすく、私たち産婦人科医は、すぐに対応できるように帝王切開の備えをして、心音のモニタリングもより厳密に行います。大変神経を使うのです。



妊娠中でなくても、若い女性の摂取エネルギー不足は、卵巣機能にダメージを与えますし、将来は骨粗しょう症や動脈硬化のリスクが高くなります。

とにかく、今の状況では「妊婦さんはもっと食べて」というのが、私たち医師の本音。さらに言えば、バランスのいい食生活をしてほしい。ごはんを中心として、多様な栄養素がとれる和食にするのもいいでしょう。そして母子ともに健康に過ごしてほしいと思います。



福岡 秀興（ふくおか・ひでおき）

産婦人科医。1973年、東京大学医学部卒。香川医科大学（現香川大学医学部）講師、東京大助教授を経て、2007年、早稲田大学総合研究機構教授に。17年から現職。著書に「胎内で成人病は始まっている」（監修・ソニーマガジズ）、「危険がいっぱい思春期ダイエット」（芳賀書店）など。

子どもと触れ合い楽しめる介護施設 奥州で開所式

岩手日報 2017年12月20日



みんなの居場所吉小路の開所式でダンスを披露するサンタ・るう夢の子どもたち

奥州市水沢区佐倉河の社会福祉法人憲幸会（木川田典弥理事長）は同区吉小路に介護施設みんなの居場所吉小路（堀合芙美子管理者）を開設し、25日に業務を始める。利用者やその家族の要望に応じデイサービスや泊まりでのケアなどを職員12人体制で行う。

施設は同法人が2003年から運営してきた託児所サンタ・るう夢（む）の東側に増築した。木造2階建てで、延べ床面積は390平方メートル。登録は市内に限り、定員は24人。

現地で18日、開所式を行い、職員や地域住民ら約40人が出席。神事を行い、工事に携わった2社に感謝状を贈った。託児所の子ども5人が「ジングルベル」「おもちゃのチャ

チャチャ」のダンスを披露した。木川田理事長（81）は「子どもたちと交流しながら、利用者の皆さんが住み慣れた環境で老後を過ごせるよう心を込めて運営に当たる」と決意を語った。

問い合わせは同法人（0197・51・2151）へ。



<2017 かながわ 取材ノートから> (2) 医療的ケア児付き添い 学校に看護師常駐を 東京新聞 2017年12月20日

娘のリナさんを抱え、たんの吸引の準備をする小関かおりさん＝宮前区で
医療技術が向上したため病気の新生児の命が助かり、医療的ケアを受けながら生活する子どもたちが増えている。

川崎市宮前区の小関かおりさん（48）の次女リナさん（12）も、喉に付けた器具で呼吸し、栄養をチューブで胃に入れる。小関さんはリナさんと小学校に登校して別室に待機。教員は一日数回、たんを吐き出せないリナさんをそこに連れてきて、小関さんが吸引する。

小関さんとリナさんを取材し、自宅で吸引する場にも立ち会った。「苦しそう」と思うと同時に、学校生活に保護者の付き添いが必須というのが妥当なのか疑問を感じた。小関さんは夫が

入院し、貯金を取り崩すなどしながら生活している。付き添う必要がなくなれば、生活費を稼ぐこともできる。小関さんは「働いて長女の進学もかなえたい」と悩んでいた。

厚生労働省の二〇一五年度の推計では、十九歳以下の医療的ケア児は十年前の一・八倍に増えたが、公立小中学校に通う子どもは保護者が付き添うケースが多い。国は昨年度、児童福祉法に支援を明記。自治体が小中学校に看護師を配置する経費の補助も始めたが、各自治体の対応はこれからという印象だ。

川崎市の制度では希望者一人につき、一週間に最大三時間、医療的ケアをする看護師に学校に来てもらえる。ただ、これではリナさんが学校にいる間は付き添いを必要とする小関さんには時間が足りない。

横浜市では本年度から医療的ケア児一人が通う小学校に看護師を常駐させている。小関さんは六月、これを引き合いに出して常駐を求める請願を川崎市議会に出した。

市議会は十月、本会議で採択を決め、市教育委員会は、市教育振興基本計画かわさき教育プラン（一八～二一年度）の素案に個別事情に応じた支援を行う旨を書き込んだ。

今回は小関さん一人の行動が表面化したのが、水面下には常駐を求める多くの声なき声があると思う。請願が出された際、インターネット上では「税金を使わせるな」などと批判的な意見がみられた。別の医療的ケア児の母親は「（常駐を望む意見を表明すれば）世間たたかれるのでは」と不安を口にする。

川崎市が制度をめぐって、今後、具体的にどんな提案をするのか。注視しながら取材を進めたい。（山本哲正）

熊本地震 健常者も障害者も、みんなの避難所45日 熊本学園大が運営記録出版

毎日新聞 2017年12月20日

昨年4月の熊本地震で最大約750人が避難した熊本学園大（熊本市中央区）が、避難所運営の記録をまとめた「大学避難所45日」を出版した。学生と教職員らが支えた避難所では、一般の被災者とともに多くの障害者も受け入れた。全国から「熊本学園モデル」と注目された避難所運営を振り返っている。【福岡賢正】

同大は昨年4月14日夜の前震後に住民に施設を自主開放し、同月16日未明の本震後は多くの避難者を断ることなく受け入れた。車椅子の人やペットを連れた人もおり、避難

者は最大約750人に達し、そのうち約60人が障害者だった。

支援施設元管理者、女性職員へのわいせつ行為認める 共同通信 2017年12月20日

運営する障害者支援施設で女性職員の体を触ったとして、強制わいせつ罪に問われた元管理者大塚健司被告(75)は20日、さいたま地裁(新井紅亜礼裁判官)の初公判で「間違いありません」と起訴内容を認めた。

施設は埼玉県上尾市の「コスモス・アース」。7月13日に男性利用者(19)が送迎用ワゴン車に約6時間放置され、熱中症で死亡する事故があった。大塚被告はこの間にわいせつ行為をしたとされる。

検察側は冒頭陳述で、被告が以前から女性に好意を寄せていたと指摘。「嫌がる女性にキスしたり抱き付いたりしたほか、下着姿をカメラで撮影した」と述べた。

起訴状などによると、7月13日午後1時半から同5分ごろ、施設内で女性職員の体を触るなどしたとしている。

最賃違反は情報を 大阪労働局が大阪市と協定 大阪日日新聞 2017年12月20日

最低賃金の履行確保に向けて意欲を示した小島部長(左)と松元局長=19日、大阪市中央区の大阪合同庁舎

大阪労働局は、自治体から業務を受託した業者が最低賃金を守るよう、環境整備に乗り出した。府最低賃金の時給が5年間で計100円余り上昇する中、違反するケースが見られるものの、発注側の府内44府市町村のうち対策を講じているのは約3割にとどまっているためだ。同局は19日、手始めに大阪市と情報提供に関する協定を締結。労働者の声を把握しやすくする考えだ。

同局によると、各労働局と自治体が最低賃金の情報提供に関する協定を締結するのは、全国初という。

最低賃金の引き上げ率が2013年度から毎年2%台で推移する中、大阪地方最低賃金審議会は16、17年度、行政機関の委託先における最低賃金の履行確保に、特段の配慮が行われるよう要望している。年度途中の改定に対応できず、最低賃金を下回る可能性などがあるとみられる。

労働局幹部が各自治体の発注部署を訪れ、対策の重要性を説明するなどしていたが、16年末には府内の自治体で、委託先の違反に十分な対応を取っていないケースが判明した。

同局が6月、府を含めた44自治体を対象に調査したところ、発注時に最低賃金について説明していたのは14自治体。年度内の最低賃金改定時に金額を周知するなど、対応していたのは13自治体だけだった。9自治体が「問題を把握したときに対応の仕組みがない」と答えた。

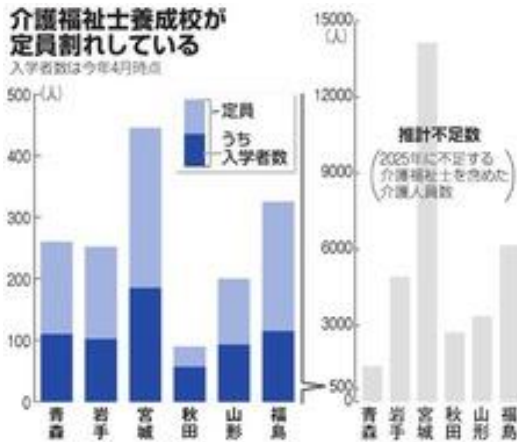
こうした状況を踏まえ、同局は自治体から情報提供が得られる体制づくりに着手。要請に応じた大阪市と協定を締結した。市は、これまでも最低賃金の周知などをしてきたが、違反の情報を入手した場合は同局に情報提供する。

自治体側にとっては、報告先が明確になることで対応を取りやすくなり、発注者自身が最低賃金に関する姿勢を明示することで、違反の抑止力になるとみている。

同市中央区の大阪合同庁舎で開かれた締結式では、市契約管財局の松元基泰局長が「適切な措置が行える制度を構築できた」と強調。大阪労働局労働基準部の小島敬二部長は「誰もが安心して働き、活躍できる大阪の実現に大きく寄与する」と取り組みの広がり期待を寄せた。



求む！未来の介護福祉士 養成校が定員割れ 井上充昌 朝日新聞 2017年12月20日



お世話係「給料が安い」（木村さん）、「汚物の処理をする」（菅野さん）というイメージが強かった。それが、夏休みの1カ月間の実習で一変した。

実習で菅野さんが向き合ったのは、比較的元気だが認知症がある女性。身の回りはほぼこなし、本や新聞を読むなど1人の時間を好む彼女に、当初は「何をしてあげれば良いかわからない」と悩んだ。

ある時、女性が以前、川柳をたしなんでいたと知って「これだ」と思った。「秋について」などのテーマを決めて創作を勧めてみると、女性はサンマや焼き芋といった食べ物のことなどをのびのびとつづり始めた。別の利用者から話しかけられ、喜んでいるようでもあった。

付属高校出身で特にやりたいこともないまま進学したという菅野さん。今は「ひざ掛けをなおすだけでありがたいと言われる。『やってあげる』上下の関係と置いていたけど、こっちが得るものが大きい。人の最期の時期に関われる、すごい仕事です」。

木村さんも、実習で車いすの女性の足を置く台をつくってあげた経験から、介護福祉士の仕事に希望を抱く。2人はゼミ活動の一環で、近くの高校を訪れて体験を話す活動にも取り組む。年齢が近い2人の話に、高校生から「イメージが変わった」など前向きな感想があったという。

介護現場で中核的な役割を担う「介護福祉士」を養成する大学や短大、専門学校が定員割れに苦しんでいる。東北6県にある計37校の定員に対する入学者の割合は半数に満たない。高齢化で介護福祉士の必要性が高まる中、各県や養成校は若者に介護の魅力を伝えようと懸命だ。

人の最期にかかわる「すごい仕事」

仙台市泉区の仙台白百合女子大4年生の菅野文香さん(22)と木村優希さん(22)は、介護福祉士の国家試験に向け勉強に励んでいる。

同じ学年で介護福祉士を目指すコースは12人。定員25人の半数に満たず、学内でも社会福祉士などを目指すコースに比べて少数派だ。「ちょっとさみしいかな。でも結束は固いですよ。みんなで飲み会もやります」と菅野さん。

2人とも、もともと介護福祉士志望ではなかった。介護職といえば「誰でもできる、ただの

滋賀の入院患者殺害、「致死性不整脈で自然死した疑い」元看護助手の再審認める決定 「刑事に好意持ち自白」と否認に転じ 大阪高裁



産経新聞 2017年12月20日
湖東記念病院再審開始決定で笑顔を見せる西山美香さん(左)＝大阪市北区の大阪高裁(永田直也撮影)

滋賀県東近江市の湖東記念病院で平成15年に入院患者の男性＝当時(72)＝の人工呼吸器を外して死亡させたとして、殺人罪で懲役12年が確定、服役した元看護助手の西山美香さん(37)が裁判のやり直

しを求めた第2次再審請求の即時抗告審で、大阪高裁は20日、再審開始を認める決定をした。

後藤真理子裁判長は、西山さんの自白の信用性が不高くないとした上で、男性の死因について「致死性不整脈で自然死した疑いがある」と判断した。

西山さんは今年8月、刑期を満了し出所。決定を受け、「再審が開始されてとてもうれしい。弁護士や支援者のおかげです」と話した。

西山さんは任意の捜査段階で自白していたが、公判で「取り調べの刑事に好意を持ち、気を引こうとした」と述べ、自白は虚偽だったと否認に転じた。だが、1審大津地裁は17年11月、懲役12年の実刑判決を宣告。大阪高裁、最高裁ともにこれを支持、19年に懲役12年が確定し服役した。

西山さんは22年9月に1度目の再審請求をしたが、最高裁まで退けられた。24年9月に、2度目の再審請求。高裁の即時抗告審で弁護団は「男性は低カリウム血症による致死性不整脈を起こした可能性が高い」と主張していた。

確定判決では、西山さんは15年5月22日午前4時過ぎ、当時看護助手として勤務していた湖東記念病院で当直中、男性の人工呼吸器のチューブを抜き、急性低酸素状態により死亡させたとされた。

湖東記念病院事件 平成15年5月、滋賀県東近江市の湖東記念病院で入院中の男性患者＝当時（72）＝が死亡。当時、看護助手として当直勤務していた西山美香さん（37）が滋賀県警の任意の捜査で「人工呼吸器のチューブを抜いた」と供述し、16年7月に殺人容疑で逮捕された。公判では自白は虚偽だったとして否認に転じ、最高裁まで争ったが、殺人罪で懲役12年が確定。西山さんは今年8月に刑期を終えた。

日本生命など生保4社、約款に「遺伝」「家族歴」記載…金融庁が削除命令

読売新聞 2017年12月20日

金融庁は、日本生命保険など生保4社が、保険の契約内容を記した約款に、遺伝に関する記載をしていたことを明らかにした。

遺伝子検査の結果や、家族の病歴などの遺伝情報を加入審査に使っていると取られかねない内容で、同庁は記載の削除を命じた。各社は応じる方針だという。

同庁が11月、生損保93社に調査したところ、日生など生保4社が、約款に「遺伝」や「家族歴」など遺伝に関する記載をしていた。この4社を含む生損保33社は、保険の契約手続きなどに使う社内文書に同様の記載をしていた。同庁は日生以外の社名を明らかにしなかった。

同庁によると、各社は記載について「家族歴を加入審査に使っていた約40年前の記載が残っていた。現在は審査などに使っていない」と説明したという。同庁の担当者は「記載が残っていたことを重く受け止めている」と話した。

遺伝差別の問題に詳しい東京大学教授の武藤香織さんは「海外には遺伝的特徴による差別を禁じている国は多くある。そうした国からみたら、人権侵害と受け取られかねない記載だ。保険会社の無関心さに驚いた」と話している。

月刊情報誌「太陽の子」、隔月本人新聞「青空新聞」、社内誌「つなぐちゃんベクトル」、ネット情報「たまにブログ」も



大阪市天王寺区生玉前町5-33 社会福祉法人大阪手をつなぐ育成会 社会政策研究所発行